

ポカヨケ Handy システム操作説明書

目次

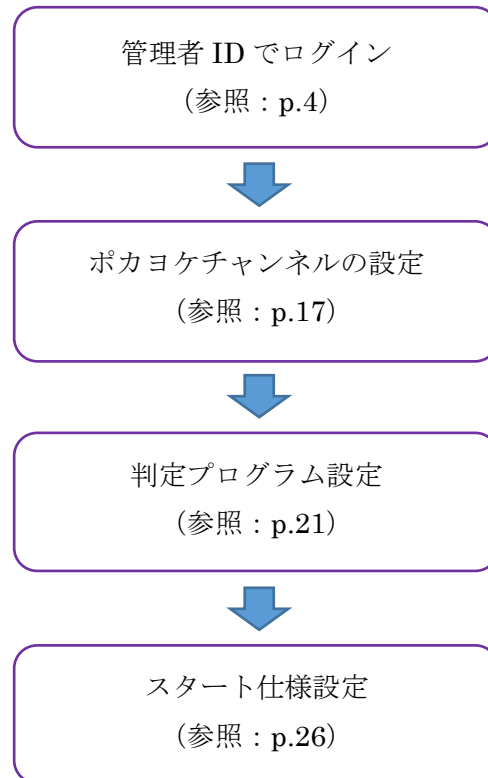
1	はじめに	3
2	ログイン画面	4
3	メニュー画面	5
	設定	6
	判定結果履歴	6
	判定結果履歴の削除	7
	判定結果履歴の出力	7
	データの初期化	9
4	ポカヨケ判定	10
	ポカヨケ判定を実施する	12
	判定結果を手動で登録する	16
5	チャンネル設定	17
	チャンネルを設定する	18
	PLC 通信 I/F 設定	18
	Bluetooth 接続を確認する	19
6	判定プログラム設定	21
	判定プログラムの設定	21
	判定プログラム設定を出力する	23
	判定プログラム設定を一括で設定する	24
	設定	25
7	スタート仕様設定	26
	スタート仕様の設定	26
	スタート仕様設定を出力する	27
	スタート仕様設定を一括で設定する	28
	設定	29
8	学習画像登録	30
	学習画像の登録	30
	学習の開始	31
	学習画像の履歴	32
	学習画像の削除	32
	学習画像のクリア	33
	学習データを出力する	33
	学習データを取得する	34
9	ユーザー登録	35
	ユーザー情報を新規登録する	35

ユーザー情報を変更する	36
ユーザー情報を削除する	37
ユーザー情報を出力する	37
ユーザー情報を一括で登録する	38
1 0 Growdea-OCR ライセンスについて	39

1 はじめに

本システムでは、ポカヨケ PLC からの照合対象情報を基に、搬入された車両の各部品の照合をハンディターミナルで実施し、照合結果を PLC へ送ります。

ポカヨケ判定を実施する前に、管理者 ID でログインし、以下の各種設定を行ってください。



各種設定の完了後は、メニュー画面「ポカヨケ判定」から判定を実施することが可能です。

2 ログイン画面

システムを起動するとログイン画面が表示されます。

ログイン ID とパスワードを入力し、ログインしてください。



【画面詳細】

項目	詳細
ログイン ID (上段)	ログイン ID を入力してください。
パスワード (下段)	パスワードを入力してください。
キーボード	ログイン ID 及びパスワード入力にお使いください。 アルファベットの入力はフリック入力となっています。
	ログインを行います。 ログインできない場合、エラーメッセージが表示されます。 ID、パスワードを確認し、再度入力してください。
	入力した文字を 1 字削除します。
キャンセル	ログインを中断します。

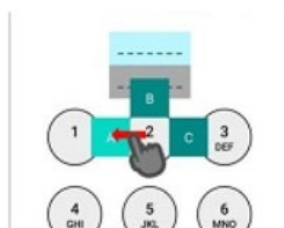
※管理者ログイン【ID：ADMIN、パスワード：7391】

・キーボード入力

キーボードのアルファベット入力はフリック入力となっています。

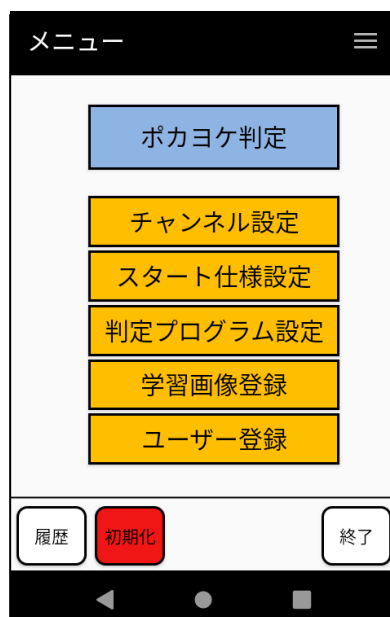
入力対象のアルファベットは各キーの数値の下に表示されています。

キーを長押しすると、花びら状にアルファベットが表示されます。文字の方向に指を払うと入力されます。



3 メニュー画面

ログインすると、以下のメニュー画面が表示されます。



【画面詳細】

項目	詳細
≡ (画面右上)	ログイン方式、フォントサイズの設定が表示されます。 (詳しくは以下の「設定」をご覧ください。)
ポカヨケ判定	ポカヨケ PLC からの照合対象情報を基に、各部品の照合を実施します。 (詳しくは「ポカヨケ判定」 p. 10 をご覧ください。)
チャンネル設定	接続するポカヨケチャンネルを設定します。 (詳しくは「チャンネル設定」 p. 16 をご覧ください。) ※管理者のみ
スタート仕様設定	スタート仕様と判定プログラムを設定します。 (詳しくは「スタート仕様設定」 p. 25 をご覧ください。) ※管理者のみ
判定プログラム設定	判定プログラムを設定します。 (詳しくは「判定プログラム設定」 p. 20 をご覧ください。) ※管理者のみ
学習画像登録	OCR 用の学習画像を登録します。 (詳しくは「学習画像設定」 p. 29 をご覧ください。) ※管理者のみ
ユーザー登録	ユーザー登録を行います。 (詳しくは「ユーザー登録」 p. 34 をご覧ください。) ※管理者のみ
履歴	判定結果の履歴を閲覧することができます。 (詳しくは以下の「判定結果履歴」をご覧ください。)
初期化	登録している設定データの初期化をすることができます。 (詳しくは以下の「データの初期化」をご覧ください。) ※管理者のみ
終了	本システムを終了します。

設定

画面右上の「≡」をタップすると、ログイン方式とフォントサイズの設定が表示されます。

【ログイン方式】（管理者のみ）

ログイン方式を変更する場合、管理者の確認画面が表示されます。

・ ID&パスワード・・・

ID とパスワードを入力して認証します。

・ ID のみ・・・

ID のみで認証します。

・ ゲストログイン・・・

認証処理を行わず、ゲストユーザとしてログインします。

【フォントサイズ】

画面のフォントサイズを選択してください。

【端末番号】

端末番号を入力してください。



判定結果履歴

「履歴」をタップすると、ポカヨケ判定の結果が一覧で表示されます。

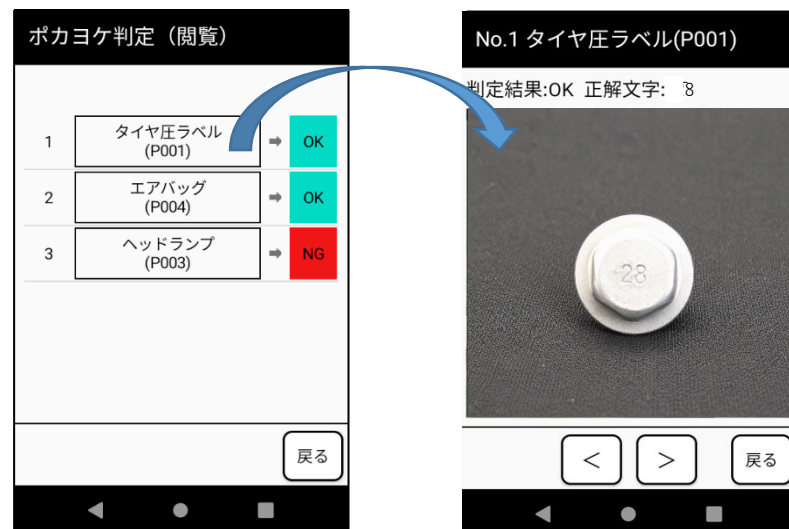


【画面詳細】

項目	詳細
≡（画面右上）	検索条件が表示されます。「検索」をタップすると、入力した条件で判定結果一覧を検索します。
結果一覧（画面中央）	判定日時やログインユーザー名、判定結果が表示されます。各照合の判定結果が全て OK の場合、「判定結果：OK」が表示されます。結果をタップすると、詳細を閲覧することができます。
CSV 出力	タップで、現在表示中の判定結果一覧を CSV 出力します。出力先のフォルダを選択して保存してください。
MENU	メニュー画面に戻ります。

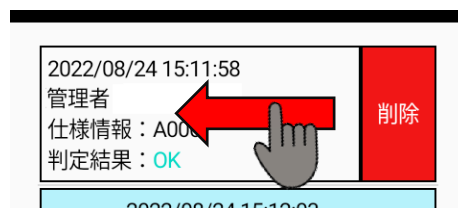
・判定結果詳細の閲覧

判定結果履歴をタップすると、各部品の判定プログラム別に判定結果を確認することができます。
また、各判定プログラムをタップすると、判定結果、正解文字、画像を確認することができます。



判定結果履歴の削除

判定結果履歴を左へスライドしてください。表示された「削除」をタップすると、判定結果履歴が削除されます。



判定結果履歴の出力

以下の手順で判定結果履歴の出力を行ってください。

1. 「CSV 出力」をタップしてください。

ファイル選択ダイアログが開かれます。



2. 出力先のフォルダへ移動し、「このフォルダを使用」をタップしてください。



3. 「許可」をタップしてください。



4. 保存場所や空き容量、必要容量が表示されます。
「はい」をタップしてください。



5. 「出力開始」をタップしてください。CSV 出力が開始されます。



6. 「保存しました。」とメッセージが表示されましたら、
「閉じる」をタップして完了となります。





【出力されたファイルの見かた】

上記手順 2 で選択したフォルダには以下の 2 つが出力されます。

①判定結果詳細及び画像を纏めたフォルダ

フォルダ名： 端末番号_出力日時.csv

例) ABC001_20220922191339

※端末番号がない場合、出力日時のみとなります。

②全判定結果を纏めた CSV ファイル

ファイル名： 端末番号_出力日時.csv

例) ABC001_20220922191339.csv

※端末番号がない場合、出力日時のみとなります。

②フォルダ内には、各判定がフォルダごとに分かれています。

フォルダ名： 判定日時_仕様情報.csv

例) 20220922191339_A900

各フォルダ内には、各判定の判定プログラム、判定結果、正解文字等が記載された CSV ファイル及び、判定時の画像ファイル出力されています。ファイル名は以下の通りです。

・ CSV ファイル名： 判定日時_仕様情報.csv

例) 20220921222702_A900.csv

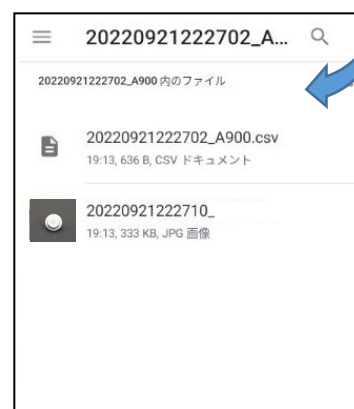
・ 画像ファイル名： 判定日時_正解文字_判定結果.jpg

例) 20220921222702_28_OK.jpg



①

②



データの初期化

初期化したい設定情報または履歴を選択し、パスワードを入力してください。

項目をタップすると緑色になり、選択状態となります。再度タップすると、選択が解除されます。

パスワード入力後、「実行」をタップすると選択した設定情報や履歴が初期化されます。

※「閉じる」をタップすると、メニュー画面に戻ります。

初期化	
パスワード	
チャンネル設定	初期化
スタート仕様設定	初期化
判定プログラム設定	初期化
判定結果履歴削除	初期化
学習画像履歴削除	初期化
実行	閉じる

4 ポカヨケ判定

ポカヨケ判定では、PLC から取得した仕様情報を基に各部品の照合を実施していきます。



【画面詳細】

項目	詳細
≡ (画面右上)	Bluetooth の接続先や判定結果を手動で設定します。 (詳しくは以下の「判定結果を手動で設定する」をご覧ください。) また、判定結果の通知設定が表示されます。設定項目については以下の【通知設定】をご覧ください。
判定プログラム一覧 (画面中央)	PLC から取得した仕様情報から抽出した判定プログラムが表示されます。 判定を実施し、判定プログラムのうち一つでも OK になった場合、 部品名称右側に「OK」と表示されます。
仕様情報問合せ	PLC から仕様情報を取得します。
MENU	メニュー画面に戻ります。

【メニュー】

項目	詳細
仕様情報	Bluetooth 接続をしていない場合、仕様情報に入力された仕様で判定プログラムを取得します。
メッセージ表示時間	判定結果を PLC に送信した際の、送信完了メッセージ表示時間を を入力してください。(1～9 秒)
照合 OK 時ツールロック時間	照合 OK 時、ツールロック(撮影禁止) 時間 を入力してください。(1～9 秒)
仕様情報問合せ (トリガー) 秒数	トリガー押下で仕様情報問い合わせを行う際の時間を してください。 (1～9 秒)
仕様情報問合せ (トリガー) 回数	トリガー押下で仕様情報問い合わせを行う際の回数を してください。 (1～9 回)

※仕様情報問合せ(トリガー)は初期設定の場合、ポカヨケ判定画面でトリガーを 1 秒間に 3 回押下することで仕様情報問い合わせを行います。

【通知設定】

通知設定は判定結果 OK/NG ごとに設定してください。

項目	詳細
バイブレーション	判定時のバイブレーション ON/OFF を選択してください。
長さ	バイブレーションの長さを 1～5000(ミリ秒)の間で設定してください。
繰り返し回数	バイブレーションの繰り返し回数を 1～10 の間で設定してください。
ブザー音	判定時のブザー音 ON/OFF を選択してください。
音階	ブザー音の音階を 1～16 で設定してください。
ON 時間	ブザー音の ON 時間を 1～5000(ミリ秒)の間で設定してください。
OFF 時間	ブザー音の OFF 時間を 1～5000(ミリ秒)の間で設定してください。
繰り返し回数	ブザー音の繰り返し回数を 1～10 の間で設定してください。
LED	判定時の LED 表示 ON/OFF を選択してください。
色	LED の色を選択してください。
ON 時間	LED 表示の ON 時間を 1～5000(ミリ秒)の間で設定してください。
OFF 時間	LED 表示の OFF 時間を 1～5000(ミリ秒)の間で設定してください。
繰り返し回数	LED 表示の繰り返し回数を 1～10 の間で設定してください。

ポカヨケ判定を実施する

以下の手順でポカヨケ判定を実施してください。

1. メニュー画面「ポカヨケ判定」をタップしてください。

2. 自動的に Bluetooth 接続され、判定が開始されます。

Bluetooth 接続がされない場合、≡（画面右上）をタップし、接続先を選択し、「接続」をタップしてください。

接続先が表示されない場合は、「更新」をタップしてください。

※事前にハンディターミナル本体の Bluetooth 接続をオンにしてください。



※PLC からの仕様情報の受信ができない場合、

設定（≡（画面右上））を開き、「仕様情報」にスタート仕様を直接入力し、「仕様情報問合せ」をタップしてください。



3. 画面に表示された判定プログラムに従い、照合を行ってください。

次の判定プログラムに進む場合は、「>」をタップしてください。

各判定プログラムの照合方法は以下の通りです。

【QR コード】

「SCAN」をタップし、照射される十字を QR コードに合わせて読み取りを行います。読み取った文字列と、判定プログラム設定時に登録した正解文字と照合し、合致していた場合、判定 OK のメッセージが表示されます。



【バーコード】

「SCAN」をタップし、照射される十字をバーコードに合わせて読み取りを行います。読み取った文字列と、判定プログラム設定時に登録した正解文字と照合し、合致していた場合、判定 OK のメッセージが表示されます。

**【データマトリックス】**

「SCAN」をタップし、照射される十字をデータマトリックスに合わせて読み取りを行います。読み取った文字列と、判定プログラム設定時に登録した正解文字と照合し、合致していた場合、判定 OK のメッセージが表示されます。

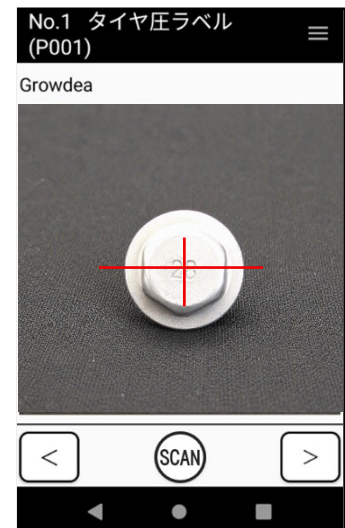
**【文字 (OCR)】**

「SCAN」をタップし、照射される十字を文字列に合わせて読み取りを行います。読み取った文字列と、判定プログラム設定時に登録した正解文字と照合し、合致していた場合、判定 OK のメッセージが表示されます。



【画像（Growdea-OCR）】

読み取る文字列やマークをカメラ画像に収め、画面中央の撮影枠に合わせて「SCAN」をタップしてください。
読み取った文字列と、判定プログラム設定時に登録した正解文字と照合し、合致していた場合、判定 OK のメッセージが表示されます。

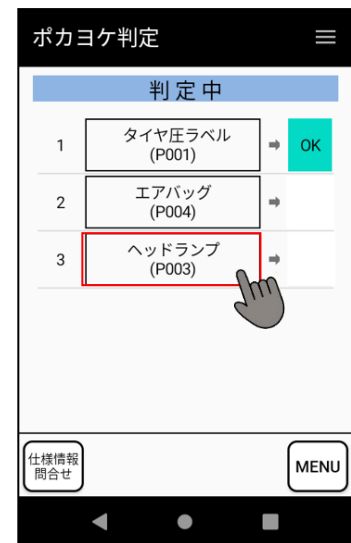


※読み取り対象に撮影枠を合わせにくい場合

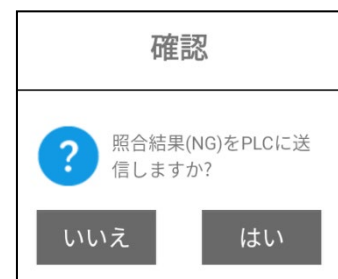
画面右上の≡をタップすると、設定が表示されます。
撮影時の枠の形や枠の大きさを変更することができます。
読み取り対象に撮影枠を合わせにくい場合、この設定を変更してください。



4. 一つの部品の照合が完了しましたら、判定 OK の場合、自動で前画面に戻ります。照合が複数ある場合や判定 NG の場合、画面下部の「◀」をタップし、手動で前画面に戻ります。手順 3～4 を繰り返し、次の部品の照合を開始してください。



5. 全ての照合が完了しましたら、自動で PCL へ照合結果が送信されます。判定に NG がある場合、右図の確認メッセージが表示されます。「はい」をタップすると、PCL へ照合結果が送信されます。



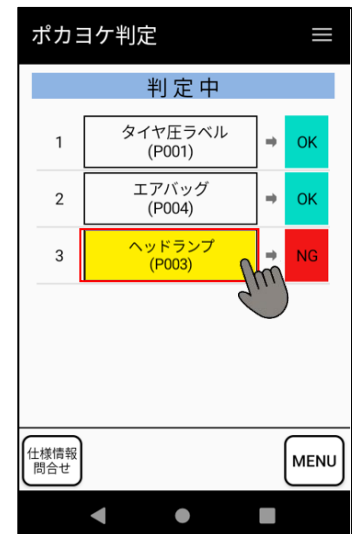
6. 「照合結果を PLC に送信中…」メッセージが表示され、PLC に照合結果送信後、「送信完了」メッセージが表示されます。
※「送信完了」メッセージは 1 秒間表示されます。
「送信完了」メッセージ表示時間を変更する場合は、設定（≡（画面右上））を開き、「メッセージ表示時間」にメッセージ表示時間（秒数）を入力してください。



判定結果を手動で登録する

以下の手順で判定結果を手動で登録してください。

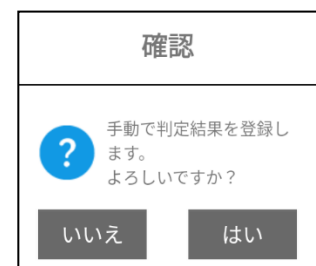
1. 手動で登録したい判定結果を一覧から選択してください。



2. 画面右上の≡をタップしてください。設定が表示されます。
3. 登録したい結果を選択してください。



4. 確認メッセージが表示されます。「はい」をタップすると、手動の判定結果が登録されます。
※全ての判定が OK となった場合は、自動で PLC へ総合結果 OK が送信されます。



5 チャンネル設定

ポカヨケに接続するチャンネルを設定します。



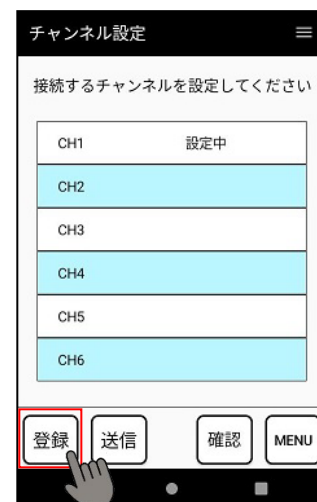
【画面詳細】

項目	詳細
≡（画面右上）	PLC 通信 I/F 設定が表示されます。 （詳しくは下記の「PLC 通信 I/F 設定」をご覧ください。）
チャンネル一覧 （画面中央）	チャンネルが CH 1 ～CH 6 まで表示されます。 設定中の接続チャンネルには「設定中」と表示されます。
登録	選択したチャンネルに設定します。
送信	Bluetooth 接続先にチャンネル設定情報を送信します。
確認	Bluetooth 確認画面が表示されます。 （詳しくは下記の「Bluetooth の接続を確認する」をご覧ください。）
MENU	メニュー画面に戻ります。

チャンネルを設定する

以下の手順でチャンネルを設定してください。

1. チャンネル一覧から接続するチャンネルをタップしてください。
「設定中」と表示されます。
2. 「登録」をタップしてください。



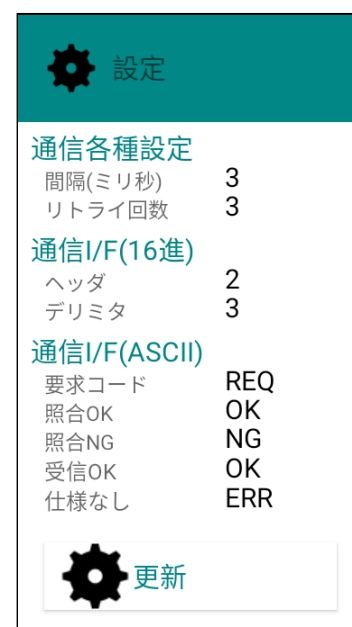
3. 「登録しました。」とメッセージが表示されましたら、設定が完了となります。
4. 「送信」をタップすると接続先にチャンネル情報を送信できます。

PLC 通信 I/F 設定

下記の項目の設定を行いましたら、「更新」をタップしてください。
通信設定が更新されます。

【設定項目】

項目	
通信各種設定	タイムアウト (秒)
	リトライ (回数)
通信 I/F (16 進)	ヘッダ
	デリミタ
通信 I/F (ASCII)	要求コード
	照合 OK
	照合 NG
	受信 OK
	仕様なし



Bluetooth 接続を確認する

Bluetooth の接続を確認する場合、チャンネル設定画面「確認」をタップし、Bluetooth 確認画面から行ってください。接続の確認や送受信テストを行うことができます。

【接続する】

以下の手順で Bluetooth の接続確認を行ってください。

1. 「接続先」から Bluetooth の接続先を選択してください。
※選択肢に出てこない場合、「更新」をタップしてください。
2. 「接続」ボタンをタップしてください。

Bluetooth確認	
接続先	未接続 更新
送信文字(ASCII)	(STX)A921(ETX)
リトライ回数	3
間隔(ミリ秒)	500
接続	切断 送信 受信 クリア

3. メッセージ欄に<接続成功>と表示されましたら、接続完了となります。

Bluetooth確認	
接続先	RNB T-48E6 更新
送信文字(ASCII)	(STX)A921(ETX)
リトライ回数	3
間隔(ミリ秒)	500
接続	切断 送信 終了 クリア
<接続成功> (RNB T-48E6)	

【テキストを送信する】

Bluetooth 接続された状態で、「送信文字(ASCII)」に文字列を入力し、「送信」をタップしてください。

メッセージ欄に<送信成功>と表示されましたら、Bluetooth への送信が完了となります。

※<送信失敗>となった場合、リトライが開始されます。

リトライの回数、間隔は「リトライ回数」「間隔 (ミリ秒)」に設定してください。

Bluetooth確認	
接続先	RNB T-48E6 更新
送信文字(ASCII)	(STX)A921(ETX)
リトライ回数	2
間隔(ミリ秒)	500
接続	切断 送信 受信 クリア
<送信成功> (A921) 02 41 39 32 31 03 <接続成功> (RNB T-48E6)	

【Bluetooth から受信する】

Bluetooth 接続された状態で、「受信」をタップしてください。
 メッセージ欄に＜受信待機開始＞と表示されましたら、Bluetooth からの
 受信待機状態となります。Bluetooth からテキストを受信した場合、
 ＜受信成功＞となり、受信したテキストが表示されます。

The screenshot shows the 'Bluetooth確認' (Bluetooth Confirmation) screen. At the top, it says 'Bluetooth確認'. Below this, there are several input fields: '接続先' (Connection destination) set to 'RNBT-48E6' with a dropdown arrow and a '更新' (Update) button; '送信文字(ASCII)' (Transmit text (ASCII)) set to '(STX)A921(ETX)'; 'リトライ回数' (Retry count) set to '2'; and '間隔(ミリ秒)' (Interval (milliseconds)) set to '500'. Below these fields is a row of five buttons: '接続' (Connect), '切断' (Disconnect), '送信' (Transmit), '受信' (Receive), and 'クリア' (Clear). The '受信' button is highlighted with a red rectangular box, and a hand icon is pointing at it. Below the buttons, the message log shows: <受信待機終了>, <受信成功> (A900), 02 41 39 30 30 03, <受信待機開始>, <送信成功> (A921), 02 41 39 32 31 03, and <接続成功> (RNBT-48E6).

受信を終了したい場合、「終了」をタップしてください。
 メッセージ欄に＜受信待機終了＞と表示されましたら、
 受信終了となります。

The screenshot shows the 'Bluetooth確認' (Bluetooth Confirmation) screen. The layout is identical to the previous one, but the '終了' (End) button, which is located between the '送信' (Transmit) and 'クリア' (Clear) buttons, is now highlighted with a red rectangular box. A hand icon is pointing at this button. The message log below shows: <接続成功> (RNBT-48E6).

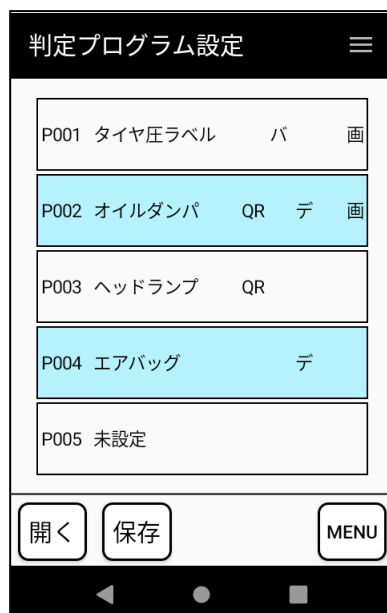
【接続を切断する】

「切断」をタップしてください。メッセージ欄に＜切断成功＞と表示されましたら、
 Bluetooth 接続の切断が完了となります。

The screenshot shows the 'Bluetooth確認' (Bluetooth Confirmation) screen. The layout is identical to the previous ones, but the '切断' (Disconnect) button is now highlighted with a red rectangular box. A hand icon is pointing at this button. The message log below shows: <受信待機終了>, <受信成功> (A900), 02 41 39 30 30 03, <受信待機開始>, <送信成功> (A921), 02 41 39 32 31 03, and <接続成功> (RNBT-48E6).

6 判定プログラム設定

判定プログラム設定では、照合する部品名称と照合時のプログラムを設定します。



【画面詳細】

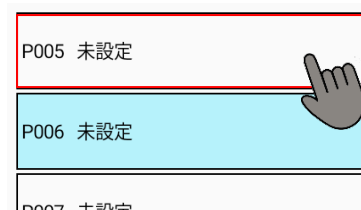
項目	詳細
≡ (画面右上)	設定が表示されます。(詳しくは下記の「設定」をご覧ください。)
判定プログラム一覧 (画面中央)	設定した判定プログラムが表示されます。 既に設定されている判定プログラムをタップすると、設定の編集を行うことが可能です。「未設定」をタップすると、新規で判定プログラムを設定することが可能です。 (設定方法については以下の「判定プログラムの設定」をご覧ください。)
開く	CSV ファイルを開き、判定プログラムを一括で設定します。
保存	設定した判定プログラムを CSV ファイルで保存します。
MENU	メニュー画面に戻ります。

判定プログラムの設定

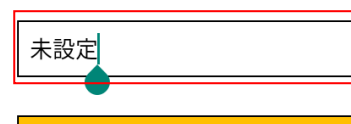
以下の手順で判定プログラムの設定を行ってください。

【新規の場合】

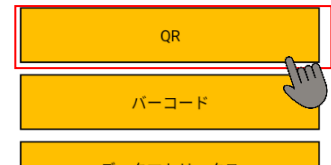
1. 判定プログラム一覧から「未設定」と表示された設定をタップしてください。設定画面が表示されます。



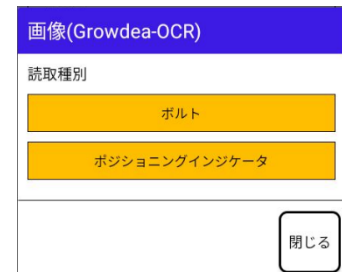
2. 「未設定」と書かれた欄に、照合対象の部品名称を入力してください。



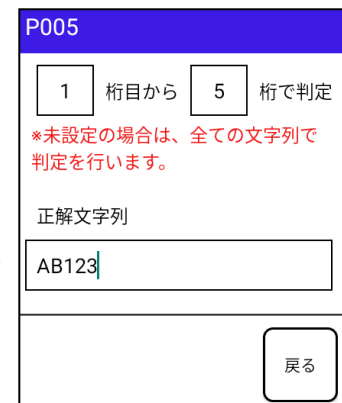
3. 照合時に使用するプログラム（読取種別）を選択して下さい。
※複数選択可能です。



種別：画像 (Growdea-OCR) を選択すると、右図の設定画面が表示されます。読み取る対象を選択してください。



4. 種別を選択すると、右図のような設定画面が表示されます。
画面の指示に従い、照合を行う桁数、正解文字列を入力し、「戻る」をタップしてください。
※桁数 0 で正解文字列のみを入力した場合、全ての文字列で判定を行います。
正解文字列・・・部品を照合した際に、判定 OK とする文字列



5. 種別の設定が完了しましたら、「登録」をタップしてください。
※登録を中断する場合は、「閉じる」をタップしてください。



【初期化の場合】

設定した内容を初期化したい場合は、「初期化」をタップしてください。
設定した内容が全て初期化され、未設定状態となります。

【変更の場合】

1. 判定プログラム一覧から、変更する設定をタップしてください。
2. 【新規の場合】の2～5と同様の手順で設定の変更を行ってください。

※設定内容の見方

P001	タイヤ圧ラベル	QR	バ	デ	文	画
------	---------	----	---	---	---	---

① 部品名称

② 読取種別 ※設定した種別のみ表示されます。

QR・・・QRコード、バ・・・バーコード、デ・・・データマトリックス
文・・・文字（OCR）、画・・・画像（Growdea-OCR）

判定プログラム設定を出力する

以下の手順で判定プログラム設定の出力を行ってください。

1. 「保存」をタップしてください。

ダウンロードフォルダが開かれます。



2. ファイル名を確認し、「保存」をタップしてください。



3. 「保存しました。」とメッセージが表示されましたら、完了となります。

判定プログラム設定を一括で設定する

以下の手順で判定プログラム設定の一括設定を行ってください。

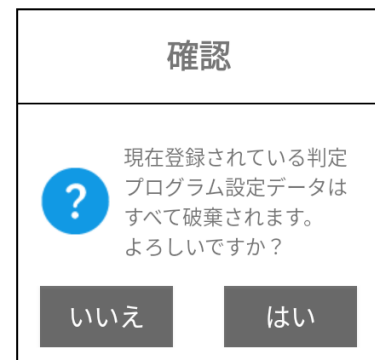
1. 「開く」をタップしてください。



2. 右図のメッセージが表示されます。

設定を続行する場合は、「はい」をタップしてください。

※中断する場合は「いいえ」をタップしてください。



3. ダウンロードフォルダが表示されます。

上記「判定プログラム設定を出力する」等で保存した、CSV ファイルを選択してください。

※ファイル名が“判定プログラム設定”からはじまるファイルです。



4. 選択した CSV ファイルが取り込まれ、判定ファイル設定が一覧に表示されたら設定完了となります。

※CSV ファイル内のデータ数が、設定している「判定プログラム数」（下記参照）を超えている場合、超過分のデータは取り込まれません。

設定

画面右上の「≡」をタップすると、以下の設定が表示されます。

【判定プログラム数】

登録できる判定プログラム数を設定します。

【初期化】

レ点付与で判定プログラム設定を初期化します。

【更新】

タップで、入力した設定に更新されます。

※「初期化」にレ点が付与されている場合、
確認メッセージが表示されます。



7 スタート仕様設定

スタート仕様設定では、PLC から取得した仕様情報から抽出したスタート仕様に対して、判定プログラムを設定します。

【画面詳細】

項目	詳細
≡ (画面右上)	設定が表示されます。(詳しくは下記の「設定」をご覧ください。)
スタート仕様一覧 (画面中央)	設定したスタート仕様が表示されます。 左枠にスタート仕様、右枠には判定プログラム設定画面で設定した内容が表示されます。 (設定方法については以下の「スタート仕様の設定」をご覧ください。)
登録	表示されている設定を登録します。
開く	CSV ファイルを開き、スタート仕様を一括で設定します。
保存	設定したスタート仕様を CSV ファイルで保存します。
MENU	メニュー画面に戻ります。

スタート仕様の設定

以下の手順でスタート仕様の設定を行ってください。

1. 設定の左枠をタップし、スタート仕様を入力してください。

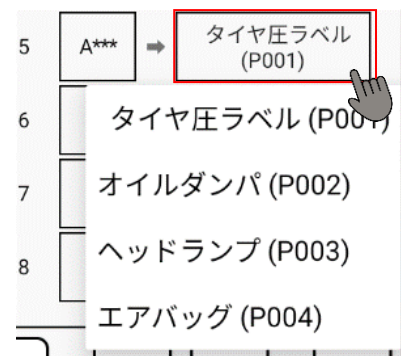
入力例)

- ・仕様情報の 1 桁目が A の場合に抽出する
・・・A***
- ・“A9” から始まる仕様情報の場合に抽出する
・・・A9**

※「*」は何が入っても抽出可能。

2. 設定の右枠をタップし、判定プログラムを選択してください。

判定プログラム設定画面で設定した内容が
リスト表示されます。



3. 「登録」をタップし、「登録が完了しました。」と
メッセージが表示されましたら、設定完了です。

【設定の見方】※右図の場合

PLC から取得した仕様情報が「A912」において、
仕様 1 「A**」、仕様 2 「A9**」、仕様 3 「A91*」が抽出
されるため、「タイヤ圧ラベル」「エアバッグ」
「ヘッドランプ」の判定プログラムが実施されます。



スタート仕様設定を出力する

以下の手順でスタート仕様設定の出力を行ってください。

1. 「保存」をタップしてください。

ダウンロードフォルダが開かれます。



2. ファイル名を確認し、「保存」をタップしてください。

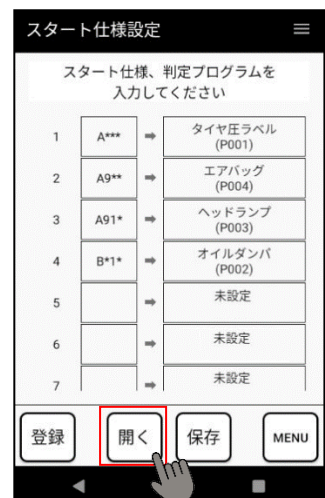


3. 「保存しました。」とメッセージが表示されましたら、完了となります。

スタート仕様設定を一括で設定する

以下の手順でスタート仕様設定の一括設定を行ってください。

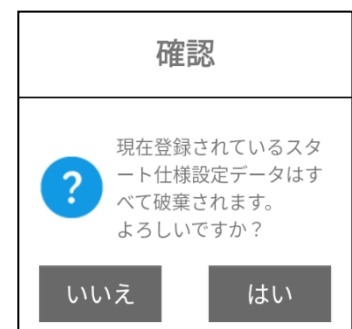
1. 「開く」をタップしてください。



2. 右図のメッセージが表示されます。

設定を続行する場合は、「はい」をタップしてください。

※中断する場合は「いいえ」をタップしてください。



3. ダウンロードフォルダが表示されます。

上記「スタート仕様設定を出力する」等で保存した、CSV ファイルを選択してください。

※ファイル名が“スタート仕様設定”からはじまるファイルです。



4. 選択した CSV ファイルが取り込まれ、スタート仕様設定が一覧に表示されたら、設定完了となります。

※CSV ファイル内のデータ数が、設定している「スタート仕様数」(下記参照)を超えている場合、超過分のデータは取り込まれません。

設定

画面右上の「≡」をタップすると、以下の設定が表示されます。

【スタート仕様数】

登録できるスタート仕様数を設定します。

【初期化】

レ点付与でスタート仕様設定を初期化します。

【更新】

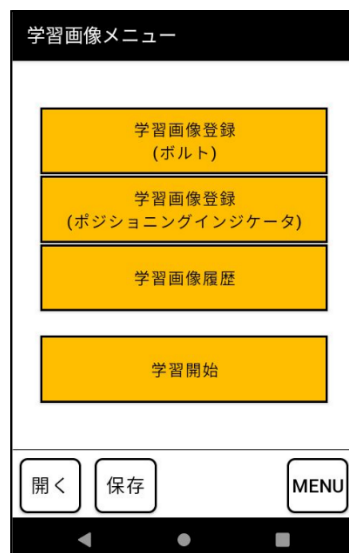
タップで、入力した設定に更新されます。

※「初期化」にレ点が付与されている場合、確認メッセージが表示されます。



8 学習画像登録

学習画像登録では、読み取り精度向上のため、文字の画像と正解文字を登録します。



【画面詳細】

項目	詳細
学習画像登録 (ボルト)	ボルト用の学習画像の登録を行います。 (詳しくは下記の「学習画像の登録」をご覧ください。)
学習画像登録 (ポジショニングインジケータ)	ポジショニングインジケータ用の学習画像の登録を行います。 (詳しくは下記の「学習画像の登録」をご覧ください。)
学習画像履歴	学習画像の履歴を閲覧することが可能です。 (詳しくは下記の「学習画像の履歴」をご覧ください。)
学習開始	登録した画像の学習を開始します。
開く	CSV ファイルを開き、学習データを取得します。
保存	登録した学習データを CSV ファイルで保存します。
MENU	メニュー画面に戻ります。

学習画像の登録

以下の手順で学習画像の登録を行ってください。

1. 学習画像メニューの「学習画像登録(ボルト)」又は、「学習画像登録(ポジショニングインジケータ)」をタップしてください。
2. 登録対象の文字をカメラ画像に収め、「撮影」をタップしてください。



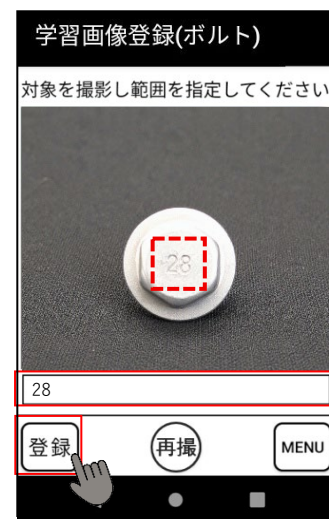
3. 撮影した画像から、登録する文字を赤い点線の枠で囲ってください。

画面をドラッグすると、赤い点線の枠が表示されます。

※再撮影する場合は、「再撮」をタップしてください。



4. 正解文字列を入力してください。
5. 「登録」をタップしてください。
学習画像の登録が完了となります。



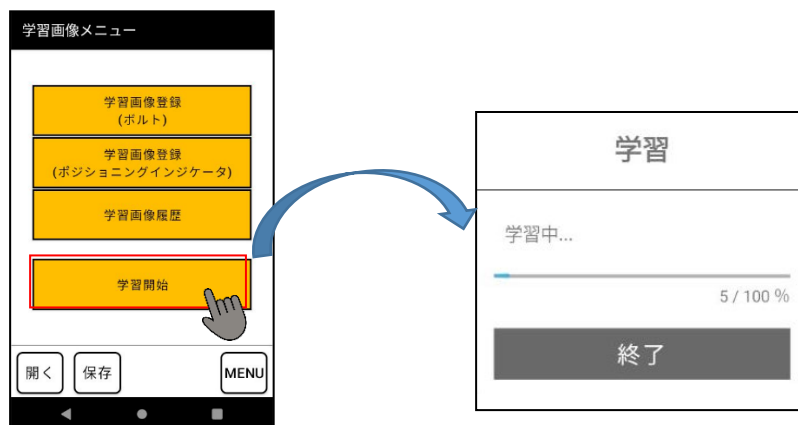
学習の開始

学習画像を登録したら、メニュー「学習開始」をタップし、画像の学習を開始してください。学習が開始されると、進捗画面が表示されます。学習を中断したい場合、「終了」をタップしてください。

※学習には3時間程度かかります。(登録画像10枚の場合)

※学習はハンディターミナルをUSBケーブルまたは充電置台に接続の上、実行してください。

学習が完了すると、学習データが作成されます。作成されたデータを保存しておきたい場合は、「保存」をタップし、データの出力を行ってください。(詳しくは下記の「学習データを出力する」をご覧ください。)



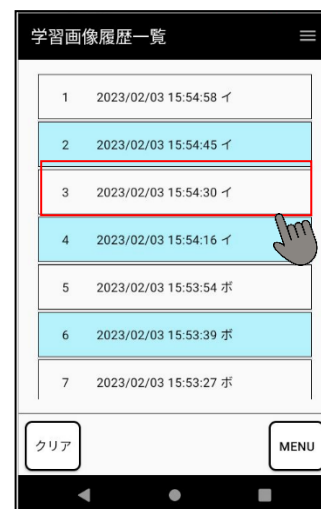
学習画像の履歴

以下の手順で学習画像履歴の閲覧を行ってください。

1. 学習画像メニューの「学習画像履歴」をタップしてください。
2. 学習画像履歴一覧から、閲覧したい履歴をタップしてください。

※画面右上の≡をタップすると、検索条件が表示されます。

「検索」をタップすると、入力した条件で学習画像履歴を検索することが可能です。



3. 登録した学習画像と、正解文字を確認することが可能です。

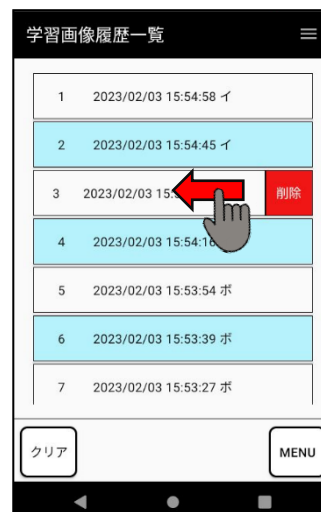
※「戻る」をタップすると、学習画像履歴一覧に戻ります。



学習画像の削除

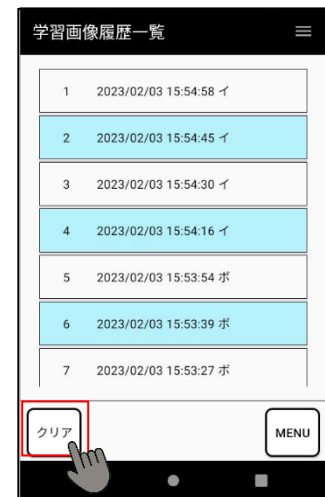
学習画像履歴を左へスライドすると、「削除」が表示されます。

「削除」をタップすると、選択した学習画像履歴が削除されます。



学習画像のクリア

学習画像の登録数が 10 を超える場合、履歴一覧の「クリア」をタップし、登録画像をクリアしてから、再度登録を行ってください。画像を登録したら、再度「学習開始」をタップし、画像の学習を開始してください。



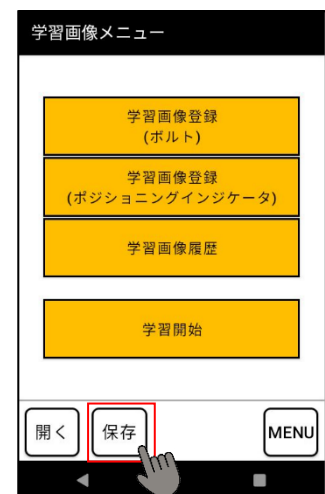
学習データを出力する

現在の学習データを保存したい場合、以下の手順で学習画像データの出力を行ってください。

※学習データを保存しておくで、読み取り精度が下がってしまった場合に、精度が高い学習データを復元することが可能になります。

1. 「保存」をタップしてください。

ダウンロードフォルダが開かれます。



2. 「このフォルダを使用」をタップしてください。

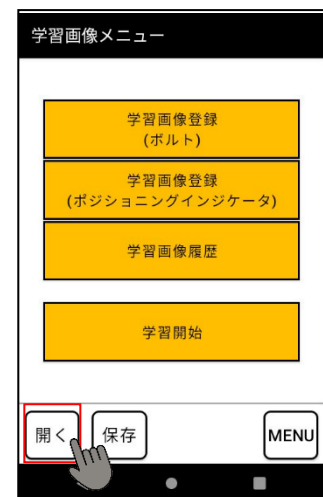


3. 「保存しました。」とメッセージが表示されましたら、完了となります。

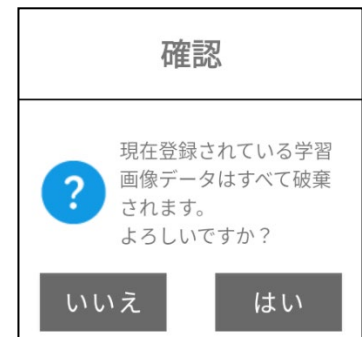
学習データを取得する

以前の学習データに戻したい場合、以下の手順で学習データの取得を行ってください。

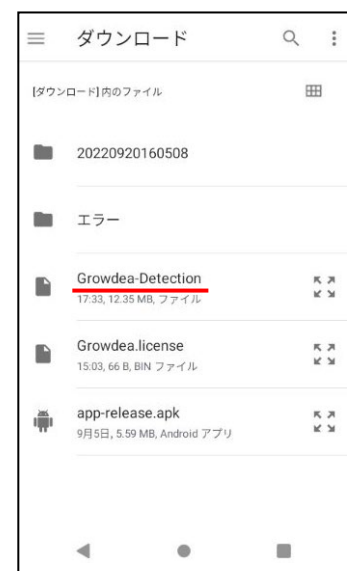
1. 「開く」をタップしてください。



2. 右図のメッセージが表示されます。
設定を続行する場合は、「はい」をタップしてください。
※中断する場合は「いいえ」をタップしてください。



3. ダウンロードフォルダが表示されます。
上記「学習データを出力する」等で保存した、学習データファイルを選択してください。
※ファイル名： Growdea-Detection



4. 選択したファイルが取り込まれ、「学習データを変更しました。」とメッセージが表示されしたら、完了となります。

9 ユーザー登録

ユーザー登録では、ユーザー情報の登録・変更・削除を行います。



【画面詳細】

項目	詳細
ユーザー一覧 (画面中央)	登録したユーザーが表示されます。 ユーザーをタップすると、情報の変更が可能です。 ユーザーを左にスライドすると、情報の削除が可能になります。
新規登録	ユーザーを新規登録します。
開く	CSV ファイルを開き、ユーザー情報を一括で登録します。
保存	登録したユーザー情報を CSV ファイルで保存します。
MENU	メニュー画面に戻ります。

ユーザー情報を新規登録する

以下の手順でユーザー情報の新規登録を行ってください。

1. 「新規登録」をタップしてください。



2. ユーザーID、パスワード、ユーザー名を入力してください。

管理者権限を付与する場合は、「あり」にレ点を付けてください。

※ユーザーID、パスワードは半角英数字のみの入力が可能です。また、ユーザー名は最大 10 文字まで入力が可能です。

【権限の付与】

画面・項目	管理者権限	一般権限
ログイン	○	○
メニュー	○	○
ポカヨケ判定	○	○
チャンネル設定	○	○
スタート仕様設定	○	
判定プログラム設定	○	
判定結果履歴	○	○
学習画像登録	○	
学習画像履歴	○	
ユーザー登録	○	
各種設定の初期化	○	

3. 「登録」をタップしてください。

ユーザーID 5523

パスワード jiro

ユーザー名 茨城次郎

管理者権限 ☐ あり

登録 閉じる

4. ユーザー一覧に登録したユーザー情報が表示されたら登録完了となります。

ユーザー情報を変更する

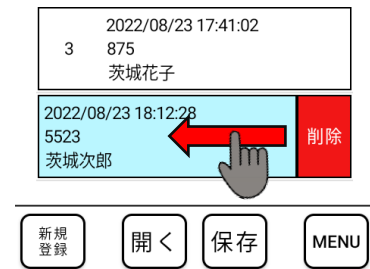
以下の手順でユーザー情報の変更を行ってください。

1. 変更するユーザー情報をタップしてください。
2. 上記「ユーザー情報を新規登録する」の2～4と同様の手順で変更を行ってください。

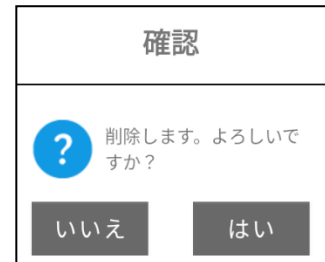
ユーザー情報を削除する

以下の手順でユーザー情報の削除を行ってください。

1. 削除するユーザー情報を左にスライドしてください。
2. 「削除」をタップしてください。



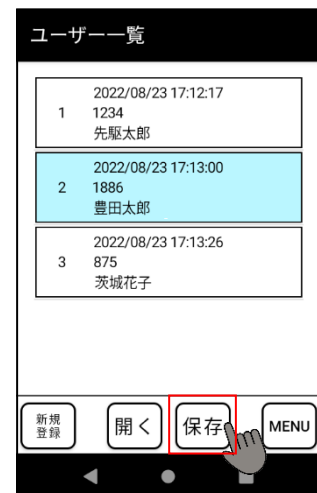
3. 右図の確認メッセージが表示されます。
「はい」をタップで削除完了になります。



ユーザー情報を出力する

以下の手順でユーザー情報の出力を行ってください。

1. 「保存」をタップしてください。
ダウンロードフォルダが開かれます。



2. ファイル名を確認し、「保存」をタップしてください。



3. 「保存しました。」とメッセージが表示されましたら、完了となります。

ユーザー情報を一括で登録する

以下の手順でユーザー情報の一括登録を行ってください。

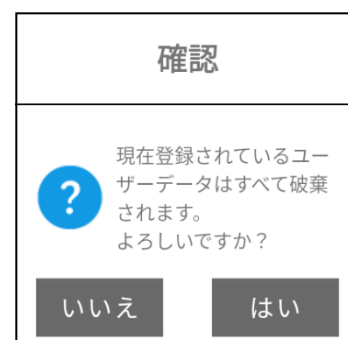
1. 「開く」をタップしてください。



2. 右図のメッセージが表示されます。

設定を続行する場合は、「はい」をタップしてください。

※中断する場合は「いいえ」をタップしてください。



3. ダウンロードフォルダが表示されます。

上記「ユーザー情報を出力する」等で保存した、CSV ファイルを選択してください。

※ファイル名が“ユーザー情報”からはじまるファイルです。



4. 選択した CSV ファイルが取り込まれ、ユーザー情報が一覧に表示されたら設定完了となります。

10 Growdea-OCR ライセンスについて

本システムでは、Growdea-OCR のライセンスが必要となります。
ライセンスの有無や更新については、下記をご覧ください。

【ライセンスが有効の場合】

ポカヨケ判定での Growdea-OCR の使用、メニュー > 学習画像登録の使用が可能となっています。

【ライセンスがない場合】

メニュー > ポカヨケ判定 > 仕様情報問合せの際に
Growdea-OCR を使用する場合、および、メニュー >
学習画像登録をタップした場合に右図のメッセージが
表示されます。

この場合、有効なライセンスに更新する必要があります。
下記「ライセンスの更新方法」を参照し、更新を行って
ください。



【ライセンスが有効期限切れの場合】

メニュー > ポカヨケ判定 > 仕様情報問合せの際に
Growdea-OCR を使用する場合、および、メニュー >
学習画像登録をタップした場合に右図のメッセージが
表示されます。

この場合、ライセンスの更新が必要となります。
下記「ライセンスの更新方法」を参照し、更新を行って
ください。



【ライセンスの有効期限切れが2週間以内の場合】

メニュー > ポカヨケ判定 > 仕様情報問合せの際に
Growdea-OCR を使用する場合、および、メニュー >
学習画像登録をタップした場合に右図のメッセージが
表示されます。

この場合、新しいライセンスを申請して頂く必要があります。
新しいライセンスの発行については、弊社までご連絡ください。



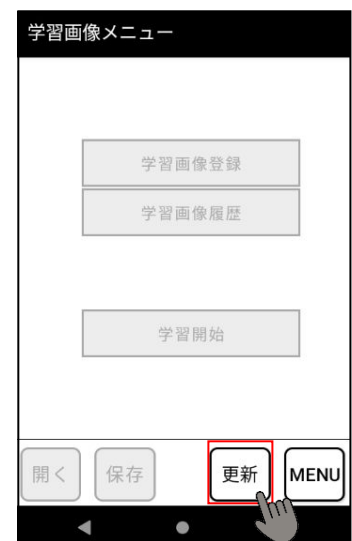
【ライセンスの更新方法】

以下の手順でライセンスの更新を行ってください。※管理者のみ操作可能です。

1. メニュー > 学習画像登録をタップすると、次のいずれかのメッセージが表示されます。
メッセージを確認し、「はい」をタップしてください。



2. 各ボタンが非活性となった学習画像メニューが表示されます。
画面下部の「更新」をタップしてください。



3. 有効なライセンスファイルを選択してください。
※ファイル名： Growdea.license



4. 学習画像メニューに戻り、「更新しました。」と表示されましたら、完了となります。

※ポカヨケ判定の Growdea-OCR の使用も可能となります。

